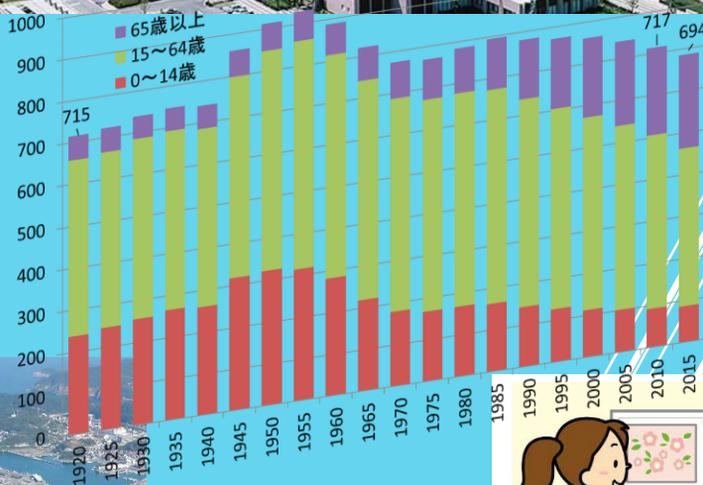


学生調査員育成事業の概要



島根県
島根県立大学
浜田市

1. 事業の目的

県立大学と連携し、国勢調査に向けて、学生調査員育成事業を実施

(1) 調査員の安定的確保

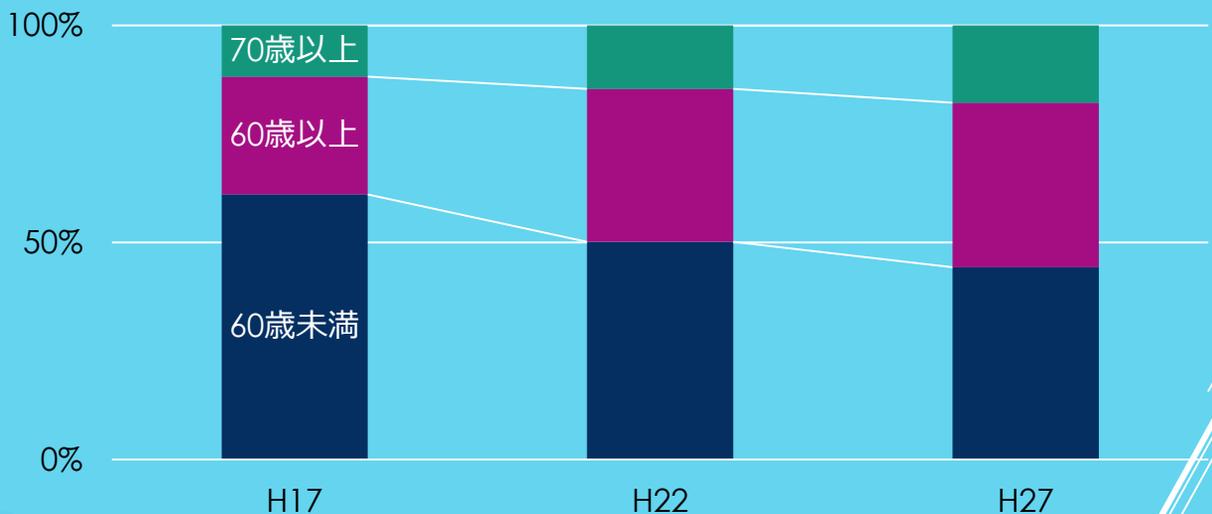
①人口減少と高齢化の進展による調査員の不足

※ 国勢調査調査員に占める60歳以上の割合は、この10年で約17ポイント増加して全体の過半数に。

②ライフスタイルの変化やIT機器の利用などに伴う調査環境の変化への対応

※ インターネット調査の導入に向けた準備事務の増加など

国勢調査調査員の年齢構成



(2) 学生の実践的能力の育成

①公的統計に対する若年層の理解促進

②調査活動を通じた地域理解の促進と課題発見

③就職活動にも役立つコミュニケーション能力の育成

2. 国勢調査とは

(1) 調査目的

統計法第5条に基づく調査で、令和2年調査が第21回調査。大正9年の第1回から100年目

(2) 調査対象

10月1日現在、県内にふだん住んでいる人（3ヶ月以上住んでいる人、外国人を含む）及び世帯

(3) 調査期日

令和2年10月1日午前0時現在

(4) 調査方法

調査員調査、インターネット調査、郵送調査

(5) 調査項目

氏名、男女の別、出生年月、職業、世帯主との続柄、配偶関係、国籍、居住期間、就業状況など

(6) 調査結果の利用

国勢調査人口は、衆議院小選挙区の画定や地方交付税の算定、過疎地域の要件、各種行政施策などに幅広く利用されている。

(7) 調査結果の公表

速報値は令和3年2月頃、確報値は令和3年9月頃公表。結果の詳細は、その後順次公表される。

3. 統計調査員とは

1. 統計調査員の仕事

調査票の配布・回収・審査などに従事。

約2ヶ月の任命期間中の業務は次のとおり。

- (1) 調査員事務打ち合せ会への出席、調査関係書類受領
- (2) 担当する調査区域・調査対象の確認
- (3) 調査票の配布と調査世帯への記入依頼
- (4) 調査票の回収・点検
- (5) 調査関係書類の整理・市町村への提出

2. 統計調査員の身分と義務

- (1) 国勢調査員は非常勤の国家公務員で、調査員証を交付
- (2) 営利企業の従事制限はない（仕事をしていても可）
- (3) 統計法により守秘義務があり、業務に関して知り得た秘密を漏らしてはならない。違反の場合、罰則規定がある
- (4) 調査活動中に災害にあった場合は、一般の公務員と同様に公務災害が適用

3. 資格要件

- (1) 選挙関係者および税務・警察に直接関係のない人
- (2) 主に日中の調査活動に従事できる人
- (3) 責任感が強く、特に秘密保護に配慮できる人
- (4) 暴力団員でなく暴力団や暴力団員と密接な関係がない人

4. 報 酬

国で定めた報酬（3万円～5万円程度）を支払います。

4. 事業の内容

島根県立大学のカリキュラムとして実施し、単位取得ができます。

【1年目（令和元年度）】 講義

科目	内容
統計の重要性と公的統計概論	統計学、公的統計や統計の調査方法など
統計行政を取り巻く課題と方向	総務省職員・浜田市職員・島根県職員から説明（2年生向け）
統計の見方や分析の視点	統計を見るとき、分析するときの着眼点など（1年生向け）
統計調査員の活動と留意点	統計調査員の日頃の活動を通じた体験談など

【2年目（令和2年度） 演習（調査）】

科目	内容
国勢調査とは	①調査対象 ②調査方法 ③調査項目 ④訪問時の接遇・マナー・安全対策
調査員活動（演習）	①市町村の調査員説明会出席 ②準備～調査（配布・回収・審査）
調査員活動の整理・評価・課題検討	①実査の振り返り ②県・市・調査員との意見交換など

【参考】他の都道府県での事例

都道府県	年度	調査	概要	実施状況	単位の有無
東京都	H28	経済センサス-活動調査	庁舎見学、事前・事後研修、実査、統計調査士対策セミナー・受験勧奨等	H28限り	なし
青森県	H29～	工業統計調査、毎月勤労統計調査	統計学履修、事前研修（調査員説明会）、実査、事後研修、統計調査士セミナー（希望者）等	継続中	統計学履修のみ認定
千葉県	H29～	毎月勤労統計調査、商業動態統計調査	<ul style="list-style-type: none"> ・県から公文書で調査員の推薦を依頼 ・一般調査員と同様、調査員説明会参加後に実査（カリキュラムの設定なし） 	継続中	なし
岐阜県	H29～	未定	5日間のインターンシップを実施（公的統計の意義・重要性、調査員・統計担当職員等との意見交換、統計調査の課題解決演習、データ活用演習、庁舎研修等）	調査員活動未実施	インターンシップのみ認定
島根県	H31～	令和2年国勢調査（予定）	社会調査法等の履修、国勢調査及び公的統計に関する講義、接遇研修等	R2任用予定	単位認定予定

【問い合わせ先】

島根県・島根県立大学・浜田市

[事務局：島根県政策企画局統計調査課統計分析スタッフ]

(電話：0852-22-5074)